



令和5年度の諏訪湖の水質(速報値)がまとまりました

調査項目のうち、全りんが「諏訪湖創生ビジョン」に掲げる目標値及び環境基準を6年連続で達成しました。

1 調査地点

湖心、初島西、塚間川沖 200m (3地点)

2 調査期間

令和5年4月から令和6年3月まで(毎月1回)

3 調査結果

- 全りんは、「諏訪湖創生ビジョン」に掲げる目標値及び環境基準を達成しました。
- CODの75%値は、令和4年度と同値となりました。
- 全窒素と参考値であるCODの年平均値は、令和4年度より大きくなりました。
- 透明度は、令和4年度より小さくなりました。



単位：mg/リットル(透明度：m)

項目		R5年度 速報値	R4年度	目標値 (R8年度)	(注4) 環境基準
COD ^(注1)	75%値 ^(注2,3)	4.9	4.9	4.7	3.0
	(参考)年平均値	4.5	3.9	4.0	—
全窒素	年平均値 ^(注3)	0.66	0.57	0.62	0.6
全りん	年平均値 ^(注3)	0.047	0.038	現状水準(環境基準の達成)の維持	0.05
透明度	年平均値 ^(注3)	1.0	1.3	1.3m以上	—

(注1) COD(化学的酸素要求量)は、有機物による湖沼などの汚濁の程度を示すもので、水中の汚濁物質を酸化剤によって酸化するときに消費される酸素の量をいいます。数値が高いほど有機物の量が多く、汚れが大きいことを示しています。

(注2) COD 測定結果の評価方法の1つであり、環境基準の適否の判定に利用されます。全データを小さい方から並べたときに(データ数×0.75)番目の値をいいます。

(注3) 全ての調査地点で目標値を達成した場合に、諏訪湖として目標値を達成したと評価するため、CODの75%値と、全窒素、全りん及び透明度の年平均値は、3調査地点のうち最も悪い地点の数値を記載しています。

(注4) 環境基準とは生活環境を保全する上で維持することが望ましい基準であり、諏訪湖では長期的にその達成を目指しています。

(問合せ先)

長野県諏訪湖環境研究センター 調査研究部
井出、宮澤
電話直通 0266-78-0153
ファクシミリ 0266-78-0154
メール lskanken-chosa@pref.nagano.lg.jp

(問合せ先)

諏訪地域振興局環境課
忠地、塩原
電話直通 0266-57-2952
ファクシミリ 0266-57-2968
メール suwachi-kankyo@pref.nagano.lg.jp